

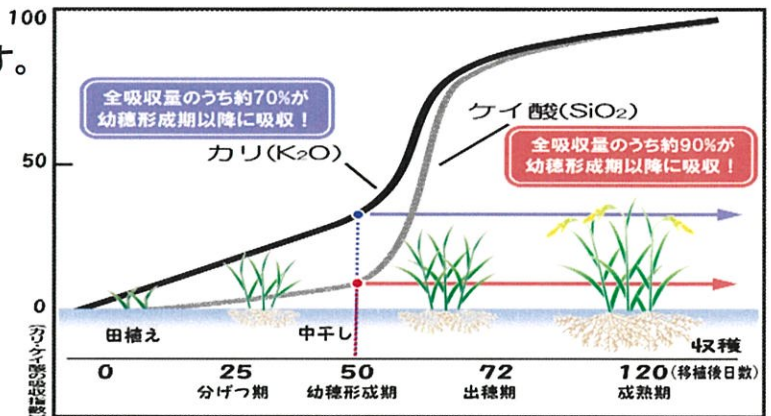
## 土づくり肥料の施用で収量品質の向上を！

水稻栽培ではけい酸が生育に重要な役割があり、生育期間中に一番多く吸収されます。

けい酸の効果としては、

- ◇根張りの向上が期待できます。
- ◇冷害や高温障害に強いイネ作りが期待できます。

近年の異常気象に対応するためにもけい酸をしっかり補給することが重要です。



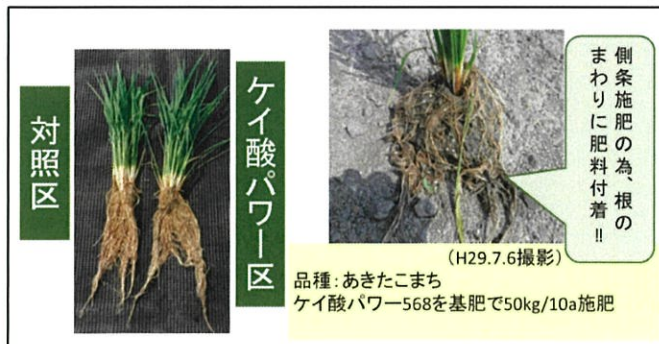
水稻のカリ・ケイ酸の吸収指数経時変化 江崎 1995

けい酸加里入り基肥一発型肥料は

**ケイ酸パワー568 (N15-P6-K8-苦土 1-ケイ酸 14)** がおすすめです。

ケイ酸パワー568 を 2.5 袋(50 kg)使用するとけい酸加里 1 袋分のけい酸量が含まれます。

『ケイ酸パワー568』に配合されている、けい酸加里はく溶性の加里の為、根からでる酸(根酸)にゆっくり溶け出し水稻に吸収されていきます。



JA こまちでは数年前より管内各地でけい酸入り肥料の栽培試験をしており、収量品質に関して良好な結果が出ております。

使用した農家からは下記のような感想がきかれております。

◇くず米が少なくなった◇根張りがよく見た目も良くなった◇いつもより収量が多かった。

※次年度の生産計画を確認し、種籾・資材予約申し込みを忘れずにお願いいたします。



# ケイ酸パワー-568のご紹介

- 1.ケイ酸カリ入り一発肥料
- 2.根張り向上が期待できる
- 3.冷害や高温障害に強い  
イネ作りが期待できる

施肥目安  
50kg/10a (N7.5kg/10a)  
けい酸加里が現物で20kg投入





# H30.JA こまち 南部営農センター

